

News Letter 創刊によせて

NPO 法人「未来技術フォーラム神戸」がこの4月に産声を上げ活動を開始しました。当法人の設立にあたり、その趣旨に賛同を戴きました皆様より多くのご支援、ご協力を得ましたことに改めて御礼申し上げます。

当法人は、今後20年にわたる長期の活動を計画しており、以降の活動展開にあたり多くの方々のご理解をより一層深めて戴くために、法人設立に至った経緯等、その概要をご紹介します。

近年、科学技術の発達は著しく、技術革新が一段と加速されつつある環境下、日本が秀でた科学技術で世界を牽引していくには、目先の商品開発に留まらず、確固たる科学技術の基盤構築が重要であると認識しています。そこで、広範多岐にわたる科学技術のうち、未来を切り開いていく鍵となり得る第一の候補として、優れた機能を有する材料を中心とした技術領域に光をあて、技術の動向調査や、技術会議や講演会の実施や助成、顕彰などの活動を通して、技術振興への貢献の可能性を検討しました。ただ、このような息の長い技術を育てるには、粘り強く地道な支援が重要であり、これを計画的かつ継続的に実施していくためには法人化が必要と判断し、種々検討の結果、営利を目的とするものではなく、多くの人々の理解と支援の下に進めていくこととなるため、特定非営利活動法人の設立が相応しいとの結論に至りました。

本年の7月13日に後述する設立記念行事を執り行い、法人としての具体的な事業を開始しました。今後とも多くの皆様のご理解とご支援、ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

最後に、当法人の設立にあたり、その趣旨にご賛同戴き多額のご寄附を頂戴した小山様に改めて御礼申し上げます。小山様のご子息の久さんは、大阪大学卒業後(株)神戸製鋼所に入社され最先端素材の研究開発に就いていましたが、不治の病にみまわれて2003年9月に夭逝されました。このご寄附は、久さんの逝去を悼むご遺族より、本人が永年関わった先端技術の振興に役立てて欲しいとお申し出によるものです。



理事長 岡崎 秀正